

特集 /

災害に備える

岡自治防災課安全安心係 ☎ 0943-32-1807



災害はいつ発生するか誰にも分からず、今この瞬間に発生する可能性もあります。日ごろから防災意識を高め、避難経路の把握や防災グッズの準備など、「もしも」の事態に備え、定期的に家族で確認・共有しておきましょう。

近年、気候変動の影響により、災害の規模は年々増大し、被害が頻発化・激甚化する傾向にあります。そのような事態に対応するためには、自治体や消防団などによる活動（公助）だけでなく、地域内での助け合い（共助）や住民一人ひとりの事前の備え（自助）が必要です。

日ごろから「もしも」の備えを

防災気象情報の内容が大きく変わります

広川町では、気象庁が発表する警戒レベルに応じて避難情報を発令していますが、今年の5月29日から新たな防災気象情報の運用が開始されます。

大雨や土砂崩れなど、現象ごとに異なっていた危険度情報の名称が統一され、警戒レベルの数字が1～5段階で入るようになり、わかりやすく整理されました。

- 5段階すべての警戒レベルに対応した情報を設定とすべき避難行動の判断がしやすくなります。
- 警報や注意報の情報名に「レベル」の数字が付与レベルの数字を見るだけで、災害の切迫度やとるべき避難行動がすぐにわかるようになります。
- 警戒レベル4相当の情報として「危険警報」を運用市町村のレベル4「避難指示」の発令目安になります。

表：気象庁が発表する防災気象情報と避難情報

※広川町では高潮に関する情報は利用しません。

警戒レベル	河川 ^{はんらん} 氾濫	大雨	土砂災害	高潮
5	氾濫特別警報	大雨特別警報	土砂災害特別警報	高潮特別警報
警戒レベル4までに必ず避難				
4	氾濫危険警報	大雨危険警報	土砂災害危険警報	高潮危険警報
3	氾濫警報	大雨警報	土砂災害警報	高潮警報
2	氾濫注意報	大雨注意報	土砂災害注意報	高潮注意報
1	早期注意情報			

警戒レベル5「緊急安全確保（災害切迫）」

命の危険が迫っているため、直ちに身の安全を確保してください。

警戒レベル4「避難指示（危険警報）」

危険な場所から避難所や安全な場所（安全が確保できる自宅を含む）に避難してください。

警戒レベル3「高齢者等避難（警戒情報）」

避難に時間がかかる高齢者や障がいがある人は危険な場所から避難してください。

警戒レベル2「避難行動の確認（注意情報）」

ハザードマップなどにより、災害が想定されている区域や避難先、避難経路を確認してください。

警戒レベル1「災害への心構えを高める（早期注意情報）」

最新の防災気象情報に注意し、災害への心構えを高めてください。

- ・ 気象情報の急激な変化により、必ずしも段階的に発令されるとは限らず、警戒レベル2のあとにレベル3を飛び越えてレベル4が発令される場合もあります。情報が発令されていなかったり、対象地域ではなかったりしても、身の危険を感じる場合はすぐに避難を始めてください。
- ・ 避難所だけでなく、安全な親戚宅や知人宅などに避難することも事前に検討しましょう。
- ・ 町が指定する避難場所や避難所が変更・増設される場合があります。災害時にはメールや町公式LINE、ホームページなどで確認してください。
- ・ 避難所に行くまでが危険な状態の場合は、無理に移動せず、垂直避難を検討しましょう。

地域の安全を守るために、春の全団員訓練

広川町消防団では、毎年梅雨時期前に全団員訓練を行い、大雨災害に備えています。訓練では、土のうの作成や積み土のう工法、統制訓練などを行い、災害への対応力や団全体の規律・連携を高めています。

各行政区でも、防災訓練や防災備蓄品の強化を行っています。地域の防災訓練に積極的に参加し、災害に備える心構えを養いましょう。

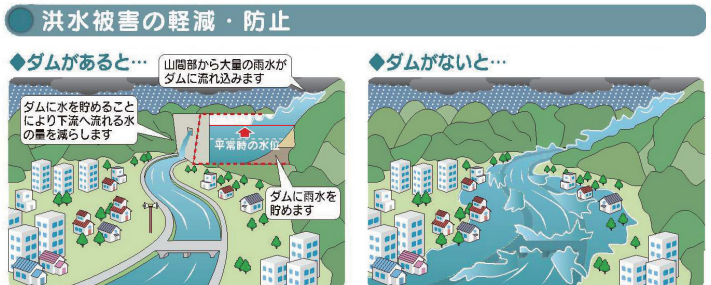


災害時における広川ダムの役割とは？

防災としての広川ダム

ダムの上流部・山間部に大雨が降ると、大量の水がダムに流れ込みます。一時的にその水を貯め、下流に流す水の量を減らすことで、洪水被害を軽減・防止します。取水塔で取水し、放流バルブで放流します。

降雨時は、上流部からの雨水をダムに貯水し、下流域に被害が出ないように調整をして放流します。ダムの貯水能力を上回るような雨が降った場合は越流堤から越流（オーバーフロー）します。



ダム全図 航空写真



ダムの大雨時の対応

ダム排水管には本管と維持放流管があり、普段は維持放流管で水位を管理しています。

本管は、広川町や周辺地域で降雨が予想される場合や、長期的な降雨により維持放流管で水位管理ができない場合に使用します。本管を使用する場合、町公式LINEや広川沿い5か所の警報局、ダム管理事務所の警報車で周知します。

圃建設課農業土木係 ☎ 0943-32-1157

最新の情報を入手して最善の行動を！

刻一刻と状況が変化する災害時において、最新の情報を入手することは、最善の行動をとり、命を守るために必要な行動です。大切な情報を収集する際に気をつけなくてはならないのが、情報の「正確性」です。

情報化社会の現代では、あらゆる手段で情報を入手できるようになりましたが、反面で「根拠のない、信頼度の低い」情報もあふれています。

どこから情報を入手するか決めておかないと、災害時に焦って行動が遅れたり、嘘の情報に惑わされたりする場合があります。そのため、信用できる情報源を事前に特定しておかなければなりません。

このページでは、災害時の情報収集に役立つコンテンツを紹介いたします。事前対策の参考にしてください。

「情報」 で命を守る

アプリ

・広川町公式 LINE

避難情報や避難所情報などを LINE アプリで受信できます。

■友だち追加方法

- ① LINE アプリで、ホーム右上の「友だち追加」を選択。
- ② QR コードで追加、または検索 ID で「@hirokawatown」と入力。



・九州停電情報提供アプリ

停電・復旧見込み情報をアプリで取得できます。



メール・電話・ファクス

・広川町情報（防災）配信サービス

災害時の情報を受け取れます。メールの場合は、QR コードを読み込み空メールを送信し、返信メールに従ってご登録ください。電話・ファクスの場合は、自治防災課安全安心係（☎0943-32-1807）までご連絡ください。



そのほか町ホームページからダム水位・河川水位情報を取得できます。



放送

・防災行政無線

避難情報や避難所の開設情報、緊急地震速報などを町内放送でお知らせします。避難に関する放送内容は、アプリやメールと同じです。



テレビで広川町からの情報を取得できます！

d ボタン広報誌

1チャンネル：九州朝日放送(KBC)

テレビリモコンの「dボタン」を押すだけで、広川町が発信している情報を、テレビ画面で確認できるサービスです。

13種類の見出しで、町が発信する情報が掲載されます。

- ◆緊急時の情報発信
(災害・避難所・事件など)
- ◆日常的な情報発信
(町のイベント・施設の休業など)

d ボタンの使い方

- ①テレビの1チャンネル(KBC)を選ぶ
- ②リモコンのdボタンを押す
- ③dボタン広報誌を選び「決定」を押す

インターネットの接続は不要。無料でご視聴できます。広川町が発信する情報は、購入時に設定された住所(郵便番号)へ配信されます。広川町に転入した人は「住所・所在地」を広川町に設定してください。

